

13 雪と暮らしとオリンピック

冬はたくさんの雪が降るので、家々では冬囲いをして樹木を守り、屋根に積もった雪を下ろします。志賀高原の渋峠や山田峠付近では積雪は5～8mにもなります。

昔は「雪は大変なもの」と考えていたんだね。



今は「雪は資源」と考えられるようになってきたの。



雪の回廊(国道292号 志賀草津高原ルート)

スキースポーツの発展とともに、町内の学校ではさかんにスキー学習が行われています。



四小学校クロスカンリースキー大会

標高が高く雪質が良い志賀高原は町外から多くのスキー客が訪れるようになりました。スキー修学旅行で訪れる学校も増えました。



スキー修学旅行(熊の湯スキー場)

コラム



1998年長野冬季オリンピック(男子回転 焼額山)

1998年(平成10年)念願の長野冬季オリンピック・パラリンピックが開催されました。志賀高原と上林でアルペンスキーとスノーボード競技が行われました。戦前から開催を願っていた山ノ内町では待ちに待っていた大会でした。

長野冬季オリンピック・パラリンピックではたくさんの人がボランティアで協力しました。